



つながるカレッジねりま みどり分野

コミュニティ・ガーデナーコース 講座だより

第8回「デザインワークと土づくり」(在宅学習)

収録日：令和3年5月20日(木)

緊急事態宣言期間中のため、動画配信による在宅学習を行いました。



今回の学習内容

良い土の条件や具体的な土づくりの方法を学びました。また、複数人で花壇のデザインについて意見を出し合い共有する「デザインワーク」を行い、実習地花壇に植え付ける植物の種類と配置を決めました。

各プログラムの流れ



実習地花壇での土づくりの様子

土づくり

良い土をつくるためには、土の粒子が集まって粒となった、団粒構造をもったものとするのが重要です。花壇の土を良い土にしていくための手順は大きく4つです。

- ①土を掘り返す
- ②石灰資材を投入する
- ③有機物を投入する
- ④その他の土壌改良資材を投入する



デザインワーク(スタッフによる実演)

①植物選び

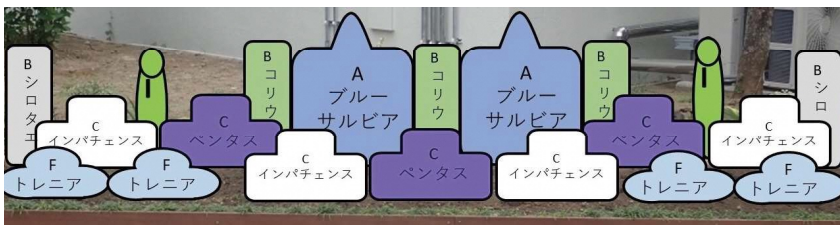
花壇のコンセプト「暑いからこそさわやかに！力強く！」と、テーマカラーの「明るい青」を意識しながら、実習地花壇に植える植物を決めました。植物は形と色で分類し、全体のバランスをとります。

②植物パーツを配置

選んだ植物の色と形をイメージしたパーツを配置して、実習地花壇のデザインを考えました。パーツは、まず中心となる「明るい青」の植物を中心に配置し、最後にカラーリーフの場所を決めました。

	高	中 ・面になる ・こんもりする	低 ・手前に来る
明るい青	・ブルーサルビア(宿根) ※ファリナセアよりも夏に強い ・アングロニア ・アゲラタム(高性)	・ニチニチソウ(紫) ・ペンタス(紫)	・アゲラタム ・トレニア カタリナ (ブルーリバーorアイズリバー)
白		・ニチニチソウ(日向) ・インパチェンス (一重/半日蔭) ・インパチェンス(八重)	
カラーリーフ	・ステイバ	・コリウス(斑入り/ 銅葉系orライム系)	・イボメア(つる性) ・ツルニチニチソウ
黄色 (青の補色)		・マリーゴールド ・メランポジウム ・ジニア リネアリス	

植物選びの結果



植物パーツを配置した結果

「コミュニティ・ガーデン」とは？

コミュニティ・ガーデンは「地域の庭」。まちかどの花壇や公園、マンションの中庭など、場所も大きさも形もいろいろです。仲間と一緒に愛着をもって手入れし、作る人や見て楽しむ人の笑顔があれば、コミュニティガーデンです。

今回のキーワード



「積極的に デザインワークに 参加しよう」

(NPO Green Works 三浦)

デザインというと「私は植物のことをよく知らない」とか「センスがないから」と言い、発言を控えてしまう人がいます。この講座のデザインワークは、具体的に植物を知らなくても、色と形で植物を捉えると、花壇デザインに参加できます。特に講座は「練習」と思い、積極的にデザインワークに参加しましょう。

秋のデザインワークは、皆さんと実施できることを心から願っています。

今月のお花紹介



トレニア



4～11月の長い期間、小さな花をたくさん咲かせてくれます。熱帯地原産で暑さに強いので、育てやすい植物でもあります。草丈は20～30cmほどで、ほふく性(地面を這うように広がる性質)を持つため、ガーデンを華やかにするのにおすすめです。